

秋祭りにおける小・中学生の生活指導についてお願い

子どもからお年寄りまで、大変待ち遠しい“ふるさとの祭典”秋祭りが近づいてきました。しかし、例年、この祭りを契機に子どもたちの生活態度が乱れ、非行のきっかけともなりやすく、その過ごし方が心配されています。

ことに、この時期に喫煙・飲酒を経験したり、金銭の浪費をする子どもがあり、毎年、頭を痛めているところです。これは、子どもたち自身の甘えもさることながら、「祭りのときぐらいは……」と安易に考え、大目に見る大人の風潮があるためではないかと思います。

お宅のお子さんに、祭りの意義を正しく教え、地域社会の一員として立派に参加させるとともに、よき祭りの伝統を未来に引きつがせるために、特に次のことについてご指導くださいますようお願いします。

※ 祭りの意義とは、五穀豊穡・家内安全などを祈願して始められたとされています。

◎祭りの意義について家庭で話し合いましょう。

○未成年者の喫煙や飲酒は絶対に許さない。

○お金の無駄使いをさせず、有効な使い方をさせる。

○遅くとも、小学生は午後9時30分まで、

中学生は午後10時までに帰宅させる。

○自転車の二人乗りや單車等の運転は絶対に許さない。

○小・中学生らしい服装をさせる。

○その他の不良行為をやめさせる。

平成23年9月